

## 日本コミュニティ心理学会第9回大会のご案内（1号通信）

2006年1月31日

日本コミュニティ心理学会会員の皆様へ

第9回大会は東京・茗荷谷のお茶の水女子大学で、7月1日（土曜日）・2日（日曜日）の二日間にわたって開催させていただくことになりました。

お茶の水女子大学は、「女子教育を通じての国際協力」を大学の目標に掲げており、2005年度から、国内外を問わず国際分野で働く人材の育成を目指し、文教育学部にグローバル文化学環という講座を新たに立ち上げました。また、平成14年度から21世紀COEプログラム「誕生から死までの人間発達科学」研究教育拠点に採択され、心理学、教育学、社会学などの学際的研究が進められています。

これらを反映し、今大会ではグローバル社会と子どもの未来を見つめ、大会企画シンポジウムを「グローバル社会の子どもの危機と危機介入を考える」というテーマで行います。さらに、大会企画講演、研究倫理と論文作成をテーマとした研究委員会・倫理委員会の企画講演、国際交流委員会企画講演、口頭発表および自主ミニシンポジウム等を開催する予定であります。

学会運営等何かと不慣れな面もございますが、何卒、多くの会員の皆様にご参集いただきたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。

なお、懇親会では多くの会員の皆様との交流を深めたいと思っております。どうぞ多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日本コミュニティ心理学会第9回大会準備委員長  
加賀美 常美代

### 日本コミュニティ心理学会第9回大会スケジュール

	第1日目：7月1日（土）	第2日目：7月2日（日）
午前	受付 口頭発表・ポスター発表 （10：00～12：00）	受付 大会企画公開シンポジウム （10：00～12：00）
昼休み	院生の集い	総会
午後	口頭発表・ポスター発表 大会企画講演（15：30～17：30）	研究委員会・倫理委員会企画講演 （13：30～15：30） 国際交流委員会企画講演・自主ミニシンポジウム （15：30～17：00頃）
夕刻	懇親会	

\* 理事会：6月30日（金）18：00～ お茶の水女子大学文教1号館第1会議室

大会企画講演 (7月1日 土曜日 午後3時半から5時半まで)

内田伸子先生 (お茶の水女子大学 教授 副学長)

テーマ:「人間発達の可塑性 - リスク社会における子どもの育ち - 」

大会企画公開シンポジウム (7月2日 日曜日 午前10時から12時まで)

テーマ:「グローバル社会の子どもの危機と危機介入: コミュニティ・サイキログジストとしてそのあり方を探る」

シンポジスト: 飛鳥井望 先生 (日本トラウマティック・ストレス学会会長、東京都精神医学総合研究所 参事研究員)

本田恵子 先生 (臨床心理士、早稲田大学教育学部教育心理学専修 教授)

田中好子 先生 (「パレスチナ子どものキャンペーン」特定非営利活動法人事務局長)

コメンテーター: 高島克子 先生 (武庫川女子大学 教授、コミュニティ心理学会会長)

コーディネーター: 加賀美常美代 (お茶の水女子大学 助教授 第9回大会準備委員長)

研究委員会・倫理委員会企画講演 (7月2日 日曜日 午後1時半から3時半まで)

テーマ:「研究倫理と論文作成について」(予定)

司会・進行: 北島茂樹 先生 (産業医科大学 教授)(予定)

国際交流委員会企画講演(7月2日 日曜日 午後3時半から5時まで)

テーマ: 学校における予防的アプローチ (未定)

演者: Kyung Ja Oh 先生 (Yonsei University)

司会・通訳: 笹尾敏明 先生 (国際基督教大学 教授)

研究発表 (7月1日 土曜日 午前10時~12時、午後1時半~3時半)

研究発表は口頭発表とポスター発表に分かれます。発表申し込み数によって発表持ち時間や在席責任時間が変更される場合があります。発表申込者には2号通信にてご連絡を申し上げます。

口頭発表: 持ち時間30分 (発表20分 質疑応答10分) を予定しております。

ポスター発表: 責任在席時間 (質疑応答時間) を設けます。

自主ミニシンポジウム (7月2日 日曜日 午後3時半~5時)

コーディネーターは演題、シンポジストとともに申し込んでください。

懇親会 (7月1日 土曜日 午後5時半ごろより)

大学内の施設での立食パーティを予定しております。多くの方のご参加をお待ちしております。

(裏面をご覧ください)

## 大会参加費等

大会参加費	正会員（予約参加）	6,000 円
	正会員（当日参加）	7,000 円
	非会員（予約・当日参加）	7,000 円
	学生会員（予約・当日参加）	3,000 円
懇親会費	予約 4,000 円	当日 5,000 円

弁当代 1日分 1,000 円、2日分 2,000 円

本学周辺は飲食店が少ないので、事前にお弁当をお申し込みください。

大会企画公開シンポジウムのみ参加希望の方は、当日、資料代として 1,000 円徴収いたします。

## 申し込み

学会予約参加・学会発表・懇親会の申込は同封の郵便払込用紙の所定の欄にチェックを入れていただき、その金額を 3月10日木曜日（当日払込有効）までに払い込みください。

申し込みは、研究発表の申し込みも兼ねておりますので、できるだけ早めにお願いたします。

（申込用紙は、大会ホームページ：<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jscp2/> からダウンロードすることが可能です。）

なお、発表資格は、以下のとおりです。

筆頭発表者は、正会員に限る。

連名発表者は、非会員でも可とするが、大会参加費の納入を発表の条件とする。

## 今後の予定

2006年1月末 1号通信の郵送（学会員全員）

3月上旬 学会予約参加・学会発表・懇親会の申込締切

3月半ば 2号通信の郵送（申込者のみ）発表に関する詳細な情報提供（HPに掲載予定）

4月半ば 発表およびミニシンポジウムの申込者の発表原稿の締切

6月上旬 抄録・プログラムの発送（学会員全員）

学会ホームページにて、随時、関連情報をお伝えしていきます。

## 第9回大会に関する事務局及び連絡先

〒112-8610 東京都文京区大塚 2-1-1 国際教育センター加賀美研究室

事務局長 守谷智美

電話・FAX：03-5978-5194

電子メール：taikai2006@yahoo.co.jp

お茶の水女子大学ホームページアドレス：<http://www.ocha.ac.jp/>

日本コミュニティ心理学会ホームページアドレス

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jscp2/>

第9回大会の情報を随時更新していますので、是非ご覧ください。